

(商標登録番号・第4234817号)



— 第35号 —
河野太郎事務所

電子メール
taro@konotaro.org
ホームページ
http://www.taro.org/

自民党神奈川県
第15選挙区支部
平塚事務所
〒254-0811 平塚市八重咲町7-26
鶴巻ビル

TEL 0463-20-2001
FAX 0463-21-7711
茅ヶ崎事務所
〒253-0045 茅ヶ崎市十間坂1-2-3
ツユキビル2F

TEL 0467-86-2001
FAX 0467-86-2002
議員会館
〒100-8982 千代田区永田町2-1-2
衆議院第2議員会館206号室
TEL 03-3508-7006

河野太郎の国会報告

超過分がはつきりしたのです。

つまり、正確に言うと、見えない

げてみましょう。

外国為替資金特別会計、

略して外為特会または外為資金特会とよばれる特別会

計があります。為替相場が円高に振れるときに財務省が為替介入して円高を防ぐための資金です。

円高を阻止するための為替介入をするときは、まず、政府が、国債の一種である政府短期証券を発行し、金融市場から円資金を借入します。そして、外国為替市場で、この円資金を売って、ドルを買います。(大量の円が売られるわけですから、円の値段は安くなります！) 政府の手元には多額のドルが貯まりますが、ドルの現金を持っていても金利はつきませんから、手元のドルでドル建ての債権、つま

埋蔵金を掘る

外為特会を掘る

ですから、私の作業は、

正確に言うと「埋蔵金」を掘っているのではなく、積み上げられた金塊を蔵から取り出そうとしているのです。

では、なんで見えている金塊をすぐに取り出せないのでしょうか。一つ例を挙げ

霞ヶ関の埋蔵金を掘っています。

どこで掘っているんだ、いくらあるんだと矢継ぎ早に質問が飛んできそうですが、まず最初に、「霞ヶ関の埋蔵金」って何なんだという質問にお答えしましょう。

「霞ヶ関の埋蔵金」とは、一言で言うと、「国の特別会計の資産から負債を引いたもの」です。それがどうして「埋蔵金」なのかというと、小泉政権まで、特別会計の資産と負債を比較するバランスシートは存在しなかつたからなのです。ですから資産と負債を比較す

ることは簡単にできることではありませんでした。簡単にはどこにあるかわからないお金だから、埋蔵金とよばれたのです。

小泉政権時代の道路公団を民営化するかどうかとい

う議論の中で、道路公団は果たして債務超過なのかどうか大きな問題になりました。道路公団は債務超過だから、民営化すれば国民の負担が増えることになるので、民営化はすべきではないという議論に対抗する

その後、竹中チームは各省の特別会計ごとのバランスシートを作成する作業を進め、二〇〇五年の経済財政諮問会議に特別会計のバランスシートが提出されました。これにより、それまでは「埋蔵金」だった資産

ために、竹中チームが道路公団の資産と債務を計算し、

バランスシートをつくり、道路公団は債務超過ではなく

資産超過だから民営化できるという結論を出しました。これが第一歩でした。

その後、竹中チームは各省の特別会計ごとのバランスシートを作成する作業を進め、二〇〇五年の経済財政諮問会議に特別会計のバ

ランスシートが提出されました。これにより、それまでは「埋蔵金」だった資産

りアメリカ国債を購入しま
す。

この特別会計では、政府
短期証券を発行することに
より借金した円資金が負債
になります。そして、円を

売ってドルを買い、そのド
ルで買ったアメリカ国債が
資産になります。

具体的に例を挙げましょ
う。一ドル百円のときに為
替介入をしたと仮定します。
百円分の短期証券を発行し、
手元に百円入りしました。こ
れを売って一ドルを買いま
した。その一ドルでアメリ
カ国債を一ドル分買いまし
た(手数料などは無視しま
す)。このとき、負債は百
円、資産は一ドルです。資
産の一ドルを円換算すると
百円ですから、負債は百円、
資産は百円です。

さて、この後、円安にな
り、一ドル百二十円になり
ました。外為特会の負債は
百円、資産は一ドルです。

では資産の一ドルを円換算
してみましよう。百二十円
になります。つまり、為替
介入したときよりも円安に
なれば、負債よりも資産の
方が大きくなります。

では反対に、円高が進み、
一ドル九十円になったらど
うなるでしょうか。外為特
会の負債は百円、資産は一
ドル、これは変わりません。
では、資産を円換算すると、
九十円。負債の方が資産よ
りも大きくなります。

平成十八年末に、外為特
会の資産は約百二十兆円、
負債は約百兆円、差額がお
よそ二十兆円でした。つま
り、平成十八年末に、外為
特会という蔵には金塊が二
十兆円あったのです。

このときに、アメリカ国
債を売却し、政府短期証券
を償還すれば、手元に二十
兆円が残ることになります。
もちろん一気にアメリカ国
債を百二十兆円分売却すれ

ば、アメリカ国債は暴落す
るかもしれせんから、時
間をかけて販売していくこ
とになりますので、実際に、
すべて資産を売却して手じ
まいするまで、いくら残せ
るかはなかなかはっきりし
ません。

現実には、一ドル百一円
まで円高が進むと、この外
為特会の負債と円換算した
資産がほぼ等しくなります。
ですから、円高がそこまで
進む前に、この特別会計を
手じまいして、数兆円から
二十兆円の金塊を手元に取
り出したいと思つていま

財務省の反対

外為特会という名前の蔵
から、金塊を取り出すため
には、このアメリカ国債を
売って、円を手に入れ、政
府短期証券という国債を償
還して借金を返すという作
業が必要になります。この

作業が終わって手元に残つ
たお金が金塊、あるいは旧
埋蔵金です。

この作業には、財務省が
反対します。まず、百二十
兆円ものアメリカ国債を売
れば、アメリカ国債が暴落
し、すべてを売り切る前に
手元のアメリカ国債の価格
が安くなつて、手元に金が
残るところか借金が残るだ
け。しかも、アメリカ国債
を暴落させればアメリカ政
府に大迷惑をかけることに
なる、というのがその反対
理由です。

もちろん一晩で百二十兆
円ものアメリカ国債を売却
すれば、そうなるでしょう。
しかし、時間をかけてアメ
リカ国債を整理していけば
問題は無いという専門家は
大勢います。

さらに、アメリカ国債を
売却したドル資金を為替市
場で売って円を買うわけで
すから、円高にするために

為替市場に介入しているこ
とになると財務省は言うで
しょう。円高になれば、輸
出企業は打撃を受けますが、
その一方でドル建てで取引
される原油の円換算の価格
は安くなります。食料の輸
入価格も安くなります。円

高が一方的に悪いとはいえ
ないのです。つまり、円高
を防ぐために介入するべき
なのか、というこの特別会
計をめぐる根本的な疑問が
生じます。

ついこの間までの一ドル
百二十円あたりの円安から、
一ドル百五円をきるところ
まで、少し前に急激に円高
になりました。しかし、財
務省は円高を阻止するため
の為替介入を全く行いませ
ませんでした。実は、二〇〇四
年四月以降、財務省は為替
介入を全く実施していませ
ん。

財務省の次の反対理由は、
この特別会計は、国の財政

に貢献しているのだからそのままにしておくべきだというものです。

現在、円の金利よりドルの金利の方が高くなっています。そのため、この特別会計のために政府が発行する円建ての政府短期証券の

金利、つまり日本政府が払う金利、よりも特別会計で保有しているドル建てのアメリカ国債の金利、つまり日本政府がもらう金利、の方が高いのです。毎年、この金利差で、特別会計には三兆円近くの収入があります。そして、この特別会計から一般会計に二兆円近くが繰り入れられているのです。毎年二兆円の歳入という金の卵を産む鶏を殺しちゃつてよいのですか、というのが財務省の言い分です。鶏は一度殺して食べてしまつたらそれきりです。それならば、鶏を殺さず、卵を毎日食べましょう、とい

うことです。

しかし、これって、あの円キャリートレードと同じです。金利の安い円を借りて、それを売ってドルに換えて、金利の高いドル債を買う。金利の差額、まるもうけ！

ちよつと待つて下さい。では、ドル債を持つているときに円高になったら、どうしますか。先ほどみたように、一ドル百円で、この特別会計は資産と債務がとんとんになります。それ以上円高になると、資産よりも負債が多くなります。つまり、手持ちのアメリカ国債を全部売却しても借金を返せなくなります。政府が借金してまで、つまり国民が借金してまで、そんなリスクを背負う必要がありますか。

さらに、もし、円の金利が高くなって、ドル金利が低くなって、金利が逆転し

たらどうしますか。一般会計から金利の差額分を支払わなければなりません。鶏は金の卵を産まなくなるどころか、えさ代がかかるようになるんです。だからこの外為特会はな



園遊会にて陛下のお出ましを待つ

るべく早く手じまいするべきです。二百兆円のアメリカ国債を時間をかけて売却すれば、暴落にはつながらず、アメリカ政府にも迷惑はかかりません。そして今、数

兆円のお金を取り出すことができれば社会保障や景気対策など必要なところに「増税しないで」予算をつけることができるから、これをやるべきだ、という主張に世論の支持をいただき、総理のOKをもらうことが外為特会という蔵から金を出すということなのです。お金を出せる特別会計はこれだけではありません、まだまだあります。

自分の主張を実現させる一番の近道は、なんといつても総理になることなのです。総理になれば、外為特会の手じまいも、年金制度改革も、核燃料サイクルの改革(もし十分間のお時間があれば www.taro.or.jp/movie/ のエネルギー政策の動画をぜひご覧下さい)も実現することが出来ます。だから私は、一度、総理になりたいと思うのです。

官邸のおばけ―小泉純一郎の場合

ごまめの歯ぎしり33号で、吉田茂首相から森喜朗首相までの間に昔の首相官邸(現在の首相公邸、つまり総理の居住棟)に出たおばけのこをとりあげました。

この古い方の官邸では、五・一五事件では犬養毅総理、二・二六事件では岡田啓介総理の身代わりになった松尾伝蔵大佐など、総理、警備の巡査、民間人や軍人等あわせて21人が非業の死を遂げ、そのうちの誰かが、という話でした。吉田茂、海部俊樹、村山富市、森喜朗など何人かが全く同じ体験をしているそうです。その四人から話を聞いて

ている麻生太郎代議士いわく、寝室で総理が床について少し経つと、まず、寝室のドアが小さくカタカタと鳴り出す。そこで「誰だ」と声をかけると静かになり、また少しするとカタカタ、カタカタ。

それで総理が少しむっとしながら、起きあがってドアを開けると、寝室の前の暗い廊下の先を軍靴を履いたような足音が去っていく。ある総理が、その足音を追いかけていったら、官邸の職員に出会って、「今、通ったのは誰だ」と聞いたたら、職員がキョトンとして、誰も来ませんけれど…。麻生代議士の祖父、吉

田茂総理は三日で官邸から出ていったそうです。(おばけのほうも三日で出ていったらしいと誰かが言っていました)。

ある総理は、おれはおばけなんか怖くない、大丈夫だと豪語していたそうです。一週間目ごろにこっそり神主さんをおんでお払いしてもらったという話もありました。さて、このおばけ、小泉総理時代には出てこなかったのでしょうか。

時代にはおばけは出ませんでしたかと尋ねると、「俺は独身だから、おばけが出るかと楽しみにしていたけど、とうとう出てこなかったな。残念だった。」

官邸はね、結構、うるさいんだよ。そばに高速道路もあるし。どこか近くを大きなトラックなんかを通ったりすると、寝室のドアがカタカタなるんだよ。えっ、軍人の足音。そりゃ、ねずみだな、あそこには大きいのがいるんだ。」ねずみにされてしまったおばけは、さぞくやしがつたことでしょう。

先日、久しぶりに飯を食おうと小泉元総理に誘われ、西麻布のイタリアンレストランで食事しました。デザートのコーヒーを飲みながら、小泉

「ごまめの歯ぎしり」も第三十五号になりました。国会が開会すると、朝八時の自民党本部での政策会議から一日が始まるため、なかなか駅頭等での配布ができません。タイムリーな情報をお届けするために、この「ごまめの歯ぎしり」の他に、インターネットでは、メールマガジン版「ごまめの歯ぎしり」を発行して、国会や政府の中での河野太郎の活動をもっと細かく報告していきます。ぜひ、そちらもご愛読いただきますようお願い申し上げます。メールマガジンのバックナンバーも、ホームページでご覧いただけます。

(<http://www.taro.org>)